

8 基本目標

基本理念『市民の視点に立った「利便・活力・効率」の向上』を実現するために、3つの基本目標を定めます。

基本目標1 市民が利便性を実感できる行政サービスを目指します

利便性の高い行政サービスを提供するために、市民に身近な場所で必要なときに行政サービスを提供できる仕組みを充実するとともに、手続の簡素化と迅速化を図り、簡単で便利な行政サービスの提供を目指します。

また、行政の透明性を高めるために、積極的な情報提供を進めるとともに、簡単で市民ニーズに対応した情報提供の充実を目指します。

基本目標2 ICTの活用により、住みやすく、活力あるまちづくりを目指します

地域の活性化を図るために、市民同士や市民と行政が地域情報を共有することができ、コミュニケーションを充実することができるよう支援し、活力あるまちづくりを目指します。

また、市民生活の安全を高めるとともに、市民が感じる不安を軽減していくために、安全安心に関する情報共有体制の充実を図り、住みやすいまちづくりを目指します。

基本目標3 ICTの的確な利活用を図り、行政の効率化を目指します

行政の生産性を向上するために、一体的かつ全体的な視点で業務と情報システムの見直しを進め、行政の効率化を目指します。

また、市民ニーズの的確な把握と分析や、組織や職員の知識共有を図るために、行政で保有する多くの情報の効果的な利活用を進めるとともに、情報システムの適正な投資と品質保証を確保するために、調達及び運用方式の標準化を図り、情報システムを的確に利活用できるマネジメント体制の強化を目指します。